



警告

運転手が走行中にナビなどの画面を注視(2秒以上見続ける)することは、道路交通法により禁止されています。  
本製品を使用中に発生した事故、違法行為、車両の故障や破損等の責任を 当社は一切負いません。

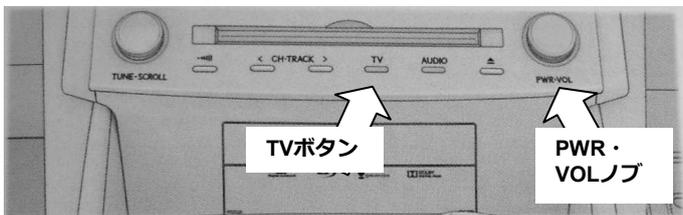
<走行中 ナビの操作が可能な状態の間は>

- ・車速パルスがナビに入力されません。
- ・自転車位置やメンテナンス情報等に誤差が生じます。 ルートの音声案内も、この間されません。

ナビ操作完了後は <<解除>>操作をしてください。

G-Linkの位置情報を使用するサービスを受けるときは、<<解除>>し、ナビ画面上の自転車位置が正しいことを確認してください。  
ノーマル状態に戻してから、自転車位置が正確に表示されるまでには、ある程度の時間が掛かります。

走行中の動作		
	TV/DVD/ Blu-ray / VTR * 純正機能による	ナビ操作
ノーマル (解除)	視聴可能	操作不可 (ノーマル)
ナビ操作可能時		操作可能

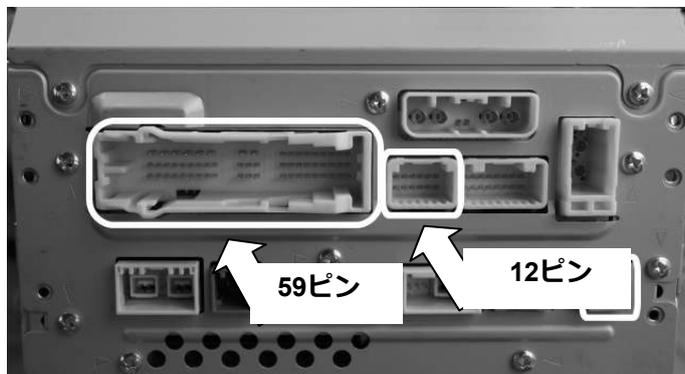


TV (DVD/Blu-ray/VTR)視聴中 一度 地図表示させた後、再度 視聴画面に戻す場合は、PWR・VOLノブを押し、AUDIO OFF→ もう一度 ノブを押ししてください。  
TVの場合は、AUDIO OFF → TVボタンでも可能です。

<取付け> \*モニターとデッキは分離しています。 取付けは デッキ (ナビはデッキに内蔵されています) 背面になります。

- ・必要があれば ナビの“メニュー”→“ユーザーカスタマイズ”で、現在のナビ設定を 記憶させておきます。
- ・イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、バッテリーのマイナス端子を外します。

※コネクタ脱着時は、真っ直ぐに引き抜き/挿入してください。挿入時に違和感がある場合は、ピン曲がりなどがないか確認してください。無理に押し込むと、破損する恐れがあります。



・デッキ背面にある 矢印の2箇所のコネクタに接続します。\*59ピンコネクタは別紙参照

オスメス コネクタになっていますので、デッキと車両ハーネス間に割り込ませます。

レクサスCTは、元々 12ピンコネクタに車両ハーネスが接続されていません。

SNTC-M09の12ピンコネクタをデッキへ接続し、反対側の空きコネクタは ビニールテープなどで絶縁してください。

※デッキ裏の機器、配線への干渉に注意して、デッキを元通りに取付けてください。

※取り付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等を再設定してください。

<操作方法>



**オンフック（電話を切る）ボタン**  
※通常はこちらで操作



**オフフック（電話を掛ける）ボタン**  
※ハンズフリー通話中はこちらで操作

2つの動作モードがあります。

### ■3分 タイマーモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→“ポーン”とビーブ音が1回なり、ナビ操作が可能になります。

下の解除操作をするか、そのまま 3分経過すると “ポッ ポッ”とビーブ音になり、ノーマル状態になります。

### ■マニュアルモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+長押し）

→“ポン ポーン”とビーブ音になり、ナビ操作が可能になります。

下の解除操作をするか、Accオフするまで、ナビ操作可能な状態を続けます。

※長押し操作は →“ポン ポーン”とビーブ音になるまで（1秒）でO.Kです。

<<解除>> 『3分タイマーモード』  『マニュアルモード』 中  
ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→ “ポッ ポッ”とビーブ音になり、ノーマル状態になります。

ハンズフリー通話時は、オフフック  ボタンで操作します。

### ビーブ音設定について

SNTC-M09の作動確認ビーブ音は、純正ナビの設定項目に連動し、出力する/しない、音量を変更できます。  
ナビゲーションシステム取扱説明書



#### 決定音通知

3分タイマーモード、マニュアルモード切替時のビーブ音を出力する/しない

#### 選択音通知

<<解除>>時のビーブ音を出力する/しない

#### 操作音音量設定

ビーブ音量